

令和五年度 熊本県立熊本西高等学校 入学式

式 辞

草木の緑や小鳥の鳴き声が春の訪れを告げている今日の佳き日に、御来賓、保護者各位の御臨席を賜り、令和五年度、熊本県立熊本西高等学校入学式を、挙行できますことを心から感謝申し上げます。

只今入学を許可しました、新進気鋭、三百三十九名の新入生の皆さん、入学おめでとうございませす。また、保護者の皆様、ご子息の高等学校入学、誠におめでとうございます。在校生、教職員とともに新入生を心から歓迎いたします。

新入生の皆さんは、今、入学の喜びと将来への限りない希望に、青春の胸を膨らませていることと思います。今の喜びを大切にして高校生活を送ってください。

また、本日の喜びは、皆さん自らの努力の結果であることはもちろんです。保護者の方々の深い愛情と御支援、さらに、これまで皆さんの成長

に関わられた多くの方々のお陰であります。感謝の心を持って高校生活を歩み出してください。

本校は昭和五十年に開校し、「清、明、和」の校訓を掲げ教育活動を展開して、これまで多くの有為な人材を輩出しています。

現在本校は、普通科、普通科スポーツコース、サイエンス情報科を設置し、グローバルな視野と進取の精神をもち、社会の課題を解決し、地域に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。

このような中、新入生、三百三十九名の本校への入学を歓迎するとともに、皆さんの高校生活における精進の積み重ねが、本校のさらなる活性化に結びつくと期待しております。

さて、皆さんの高校生活の幕開けに際しまして、三つのことを希望いたします。

一点目が、「真理の道を 究めよう」ということです。これは、学問によって真理を究めようと、勉学にしっかりと励むという意味です。授業をはじめとする学習の機会で、自ら進んで主体的に勉学に励んでください。

二点目が、「心の窓を 磨こう」ということで

す。これは、高校生として、心の窓を磨いて、養った道徳心により、正しい行いをしていくという意味です。日々の生活において、他人を思いやる心を持ち、仲間と声を掛け合い、友情の輪を広げながら、豊かな心を育んでください。

三点目が、「剛（つよ）き身体（からだ）を鍛えよう」ということです。これは、皆さん一人一人に応じた体力の向上と、健康の保持増進を行っていくという意味です。今後に向けて、健やかな逞しい身体となるように鍛えてください。

以上、三点は、本校の校歌に歌われていることでもあります。これらを念頭に置いて、皆さんが自己実現をしっかりと図ることを、切に希望します。そして、熊本西高校での一千有余日にわたる生活を、充実した日々にしてください。

皆さんの入学を歓迎するとともに、これからの活躍を大いに期待して、式辞といたします。

令和五年四月十日

熊本県立熊本西高等学校 校長 平江 公一